

1年部” Where there is a will, there is a way.” より
自宅学習の状況を見て思うこと。

先月末に自宅学習の調査があり、その結果が出ていましたが、皆さんはその数字を見てどのように感じましたか？

7日間の合計は1年生は平均771分 (2年生は998分、3年生は1369分)、1日に換算すると約1時間50分でした。7日間で1500分以上学習できた人は2人でした (2年生は15人、3年生は94人)。

どうですか？1年生だからこんなものと思いますか？3年生だから1年生の2倍学習しているのは当たり前、と考えますか？

昨年度の同時期の調査結果は、今年が土曜日模試があった等諸条件が違うので数字は紹介しませんが、今の2年生のレベルには皆さんが到達していないのが見て取れます。

皆さんが希望の大学に行きたいというのであれば、この現実には深刻に受け止めなければならないと思いますよ。これは紛れもなく皆さんの、天草高校一年生の「現状」です。勉強するにはいい季節なんですけどね。「実りの秋」にしていきましょうよ。

2年部より 定期考査 & 模試のやり直し

考

- 1 テストを受ける (=分かるところ・分かっていないところが分かる)
- ↓
- 2 やり直す (自分に解説する) ※理解する
- ↓
- 3 もう一度解き直す、類題を解く
- ↓
- 解けたら、完成。

3のステップを踏んでいるだろうか？ここまで行って身に付く。あなたからすべてを取り去ったときに、残る、あなたの力は何か？本番の入試から逆算してみたい。定期テストは時間のかかる2を先に早く取りかかることができる。さあ期末考査に向けてスタートを切ろう。そうすれば考査で点が取れ、考査後のやり直しに時間がかからない分、3のステップに時間が割ける。いいサイクルだ。

3年部より

60日

(14日現在)

センター試験まであと

センター試験の科目数を7科目をすると1つの教科に割ける時間は残り約8日しかありません。計画的に学習はできていますか？蛍雪時代よりこの時期に何をすべきか国数英でピックアップしました。

英語

- スキマ時間で大問別演習、語彙力増強を徹底
- 過去問演習の中で、不正解の原因を探求、解消する
- 「解答に時間のかかる問題」を把握して集中対策
- 過去問で出題意図を理解し、模試タイプの問題集で実践演習
- 長文の「主題」と「展開」を読み取るトレーニングを実施

数学

- 教科書の公式、基本例題をチェック
- 疎かになりがちな「データの分析」の計算練習をする
- ミスしやすい計算 (Σ計算、積分計算、内積の計算など) の再確認をする
- これまでに受けた模試の総復習をする
- 積分の面積公式とその使い方をチェックする
- 過去問を60分で解く

国語

- 2次試験対策は一時休止！センター試験対策に専念する
- 最良のテキスト・過去問を対策の軸にする
- 1週間で同じ過去問を3回解き、セルフレクチャーで弱点を攻略
- 難しい問題にチェックを付け、難易度の見極め力を身につける
- 問題文の“メリハリ読み”トレーニングでスピードアップを図る
- 現代文に時間を確保する解答順序、時間配分の戦略を立てる